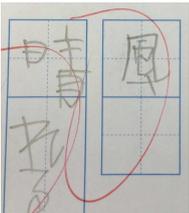
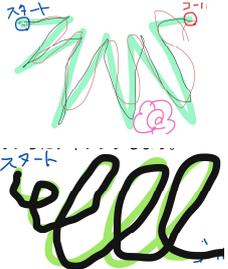
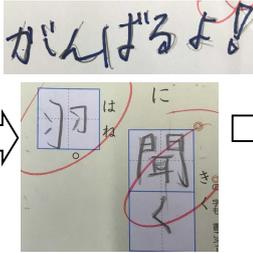


特別支援学級 実践事例

校種(教室の種類)	小学校 (知的障がい特別支援学級)	本事例の教科等名	自立活動
<p>在籍児童生徒の実態</p>	<p>○2年生男児</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉛筆を正しく持つことが苦手(右手)</li> <li>・目と手、手と手の協応動作が苦手、書字や描画がうまくできない</li> <li>・形の認識がうまくできず、書字や描画に苦手意識を持っている。</li> </ul>	<p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul> <p>指導内容</p>	<p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○書字や描画等学習のための基本動作を身につけることができる。</li> </ul> <p>指導内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○手の動きを目で追うこと</li> <li>○目と手、右手と左手等を協応させながら動かすこと</li> </ul>
<p>指導の経過・工夫点・子どもの変容</p>	<p>○指導・支援の実際と工夫点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単なビジョントレーニングで、目で一つの物を追うことに慣れる。</li> <li>・多面的に形を認識し、自らの動きを具体的に想像してから線を書くことに慣れる。</li> <li>・鉛筆の持ち方の確立と、手の動かし方を覚えるために、教師と一緒に色々なものを書く。</li> </ul> <p>○児童の変容</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>年度当初の本児の書いた文字</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>タブレットで線をなぞる練習</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>指導後の本児の書いた文字</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>指導後の本児の文字を書く姿</p> </div> </div>		
<p>成果と課題・今後の方向</p>	<p>○成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本児が好きなキャラクターのペーパーサートを使ってビジョントレーニングをおこなったことで、目で物を追うことに慣れてきた。</li> <li>・書字や描画の経験が少なかったようで、はじめのうちは鉛筆を持つことに抵抗があった。そのため、共有ノート(ロイロノート)を使って教師が書くのを見た後、線をなぞったり書いたりする活動をした。その結果、目と手の協応動作ができるようになり、元の線を大きく外れることなくなぞれるようになってきた。</li> <li>・書く経験を重ねることで、文字の形を具体的に認識することができるようになったようで、筆圧も強くなってきた。</li> <li>・右手と左手の協応動作ができるようになり、鉛筆の持ち方やノートを押さえることもできるようになってきた。</li> </ul> <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整った形の漢字を書くことができるようになってきたが、覚えることはまだ難しい。</li> <li>・文字を書くことに抵抗はなくなったが、絵をかくことに対してまだまだ抵抗がある。</li> </ul>		